

小学校
2年

お気に入りの名画でクイズ

岸和田市立八木小学校

教科

図画工作

単元名

小さな美術館

本単元で育む主な情報活用能

B-STEP 1, D-STEP 1

F-STEP 1, G-STEP 1

該当番号の詳細内容は

「大阪府情報活用能力

ステップシート」から確認できます。



単元でつきたい力（ステップシートの項目）

（教科等でつきたい力）

・美術作品を鑑賞し、クイズを作成する活動を通して、作品の特徴を言葉で表現する。

（学校図書館等の活用でつきたい力）

・美術作品を紹介する本に触れ、親しむ。

単元における学習の展開（全3時間）（学校図書館等を活用した時間に☆印）

| | |
|--------------|--|
| 第1次 (3時間) | <ul style="list-style-type: none"> ・教師が提示したアートカードを使った3ヒントクイズに答えることで、学習の見通しと作品の特徴を言葉で表現することを理解する。（☆） ・「あーとぶっく」の味見読書を通して、美術作品を楽しく鑑賞し、その多様さを知る。（☆） ・「あーとぶっく」の中から選んだ作品について、その特徴を言葉で表現して3ヒントクイズを作成する。（☆）（本時） ・お互いのクイズを解く活動を通して、美術作品を鑑賞する。 |
|--------------|--|

本時のねらい

・本に収録された絵を鑑賞することを通して、形や色のおもしろさに気づく。

・形や色などをもとに、「あーとぶっく」の作品のよさやおもしろさ、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げる。

本時の展開

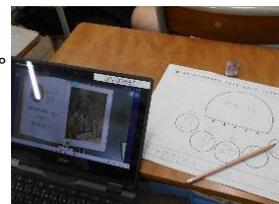
| 学習の流れ | 主な学習活動と内容 | 学校図書館活用のポイント 及び指導上の留意点 |
|--------------|---|---|
| 導入 (10分) | <p>1. 前時の復習を行い、本時の課題をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとり選んだお気に入りの名画の特徴を3ヒントクイズで相手に分かりやすく伝えることをめあてとする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・見本を見せて、児童に本時の活動内容についてイメージを持たせる。 |
| 展開 (25分) | <p>2. クラゲチャートを使って名画の特徴について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすく伝えるために「色」「形」「〇〇みたい」の3つの観点に着目するように伝える。 ・前時に自ら選んだ名画を見ながらクラゲチャートに5つの特徴を記入する。 ・5つの特徴から相手にわかりやすいヒントはどれか順番をつける。  | <ul style="list-style-type: none"> ・全員で読むことができるよう、全ページをデータ化し「八木小版電子書籍」とした。 ・「色」「形」「〇〇みたい」の3つの観点を使い、具体的に書くように声掛けを行う。 |
| まとめ (10分) | <p>3. ふりかえり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手に分かりやすく伝えることができたかをふりかえる。 ・この3ヒントクイズをもとに、次時ではクイズを行うことを伝える。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「色」「形」「〇〇みたい」の3つの観点を使って書くことができたかふりかえる。 |

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

・八木小版電子書籍を用いることで、児童全員が手元のタブレット端末を使って絵画をすぐ近くで見ながら鑑賞できた。

・クラゲチャートを使って、考えを整理することによって、書くことが苦手な児童もスムーズに取りかかることができていた。

・難しいと感じる児童もいるので、「色」「形」「〇〇みたい」という3観点到に注目して書かせることで、特徴を表現することができていた。



授業で使用した図書資料「小学館 あーとぶっく」シリーズ 結城 昌子 小学館 2000年

選んだ絵画を見ながら、クラゲチャートに特徴を書き込んで情報を収集しているところ。